

別注印刷紙器、既製品パッケージ、ラベル、シールなどの製造卸、ノベルティー商品などの企画・販売を手掛ける一栄(名古屋市西区、http://www.wappon.co.jp/)。同社が1980年ごろに発売した「ワッポン」は、「選挙ポスターの強い味方」として長年愛用されている。

一栄 ワッポン

ワッポンはガラス、コンクリート、タイルなど、屋外でも場所を選ばずに貼ったり、はがしたりできる、画びょうのような粘着シール。ウレタン製で弾力があるため、多少でこぼこがある面にもしっかり貼ることができ、また小さいためはがしやすい。

「壁に貼ること」を用途にしてアドホックは生まれ変わり、名前もワッポンと改めた。それが1980年ごろで、最初は主に文具店で販売したが、すぐには売れ行きも伸びなかった。

貼る画びょう

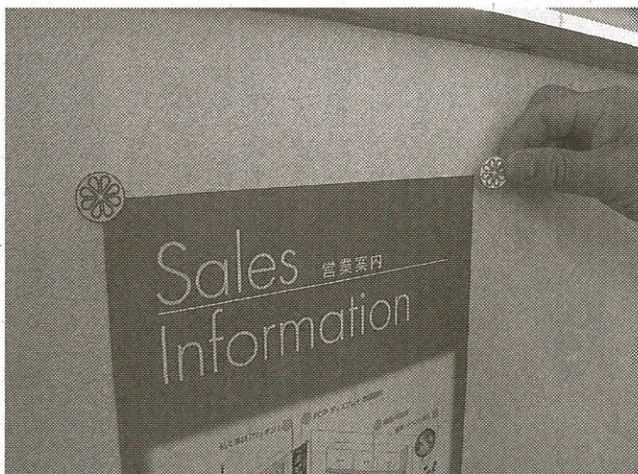
そこで、テレビCMを作った。知名度がよやくアップ。

さらに岐阜市で門松が廃止・制限された時、市役所が各家庭へ紙に印刷した門松を配布したこ

開始。社名を入れてノベルティーに、ロゴを入れて販促品にと提案している。

業務用は同社のHPでも購入可能。また、文具店や100円ショップで販売している市販用もある。

どこにでも貼れてきれいにはがせる



ポスターを貼るのに最適なワッポン

ロングヒットを追う



販促用のイベントブルゾンを

総合フィルムメーカーの丸万(本社名古屋市千種区今池、岡崎亨社長、電話052・741・0155)が製造、販売しているチャック付きポリエチレン袋にポケットが付いた「マルマル



岡崎亨社

た。これまで調剤薬局への販売がほとんどだったが、今春、初めて大手自動車メーカーから受注し、納入した。自動車メーカーは、自動車部品を袋に入れて海外工場などに輸送する際、部品名などが記載されたシール状のラベルを袋に貼る。し



チャック付きポリエチレン袋にポケットが付いている「マルマルジップポケット」

とがあり、これがチャンスとなった。

ワッポンを門松の印刷物と一緒に配布してはと、市役所に提案して採用された。無償提供だったが、岐阜の各家庭にワッポンの存在が知れ渡った。その後、選挙ポスターを貼る時に重宝され、どこでも貼れて、きれいにはがせる「貼る画びょう」として一気に広まった。5年ほど前からは名前入り、ロゴ入りワッポンの注文受け付けも